



平成26年度 1級舗装施工管理技術者試験 〔一般試験〕解答試案

問	解答	ポイント解説
1	1	水平排水層は地下排水工である
2	3	(1)気泡混合軽量土は自硬性あり(2)発泡ウレタンは住宅用断熱材(4)発泡スチロールブロックは自立性あり
3	1	基礎地盤及び地山に支持された構造
4	2	振動ローラが適している
5	4	樹冠外側の新生枝を切り詰める剪定法
6	1	監督員に通知し、確認を請求
7	3	発注者が変更内容を受注者に通知する
8	4	線形決定の説明
9	1	補修が容易であり、適している
10	1	舗装に疲労破壊によるひび割れが生じるまでに要する回数
11	4	表層基層20.0cm+上層路盤10.5cm+下層路盤11.3cm=41.8cm
12	1	両者はひび割れ分散の目的で用いる
13	3	施工は一般のAs舗装に準じる
14	2	碎石の品質規格を満たせば使用できる
15	4	(1)針入度で分類(2)プレミックスタイプ(3)浸透用石油As乳剤
16	3	修正CBRは80%以上、PIは4以下
17	1	(2)粒度は中央値以下(3)As量は中央値から下限値の範囲(4)流動対策
18	2	片面50回の突固め
19	4	早強ポルトランドセメントを使用
20	3	表層にAs混合物、基層にコンクリート版
21	4	修正CBRは低下する傾向にある
22	1	油蒸気に引火する温度
23	3	六価クロムの溶出はセメント安定処理
24	2	施工端部を乱してから打ち継ぐ
25	2	運搬車を移動させて平均に積み込む
26	4	1時間以内
27	2	無振で1往復、有振で2往復程度
28	1	線圧の小さなローラを用いる
29	3	既設舗装上に乗せて
30	4	荒仕上げ→平たん仕上げ→粗面仕上げ

問	解答	ポイント解説
31	1	表面の余剰セメントミルクは除去
32	2	転圧して目地砂を十分に充填させる
33	4	スクリードの高さ調整で行う
34	2	ひび割れ率、わだち掘れ量、平坦性
35	3	ブリスタリングの説明
36	4	樹脂系材料によるすべり止め舗装の説明
37	2	散水、舗装冷却装置の使用など
38	2	労働基準監督署に届ける場合がある
39	1	発注者が作成する
40	3	計画→実施→検討→改善
41	4	所要日数が最も長い経路
42	1	請負金総額で除す
43	3	道路管理者及び所轄警察署長
44	2	労働災害である
45	1	幅員は5.5m以上
46	3	点の並び方にクセがある場合も、工程に異常があると考え
47	4	(1)最大乾燥密度の93%以上(2)94%以上(3)基準密度
48	2	施工前に実施する
49	3	標準養生の供試体を用いた管理データによる確認
50	4	材料の使用量と舗装面積で確認
51	1	マンホール部分のデータは含めない
52	3	平板載荷試験により求める
53	2	(1)その後30日間(3)7日以内(4)満18才に満たない者
54	4	事業者が定める
55	2	1ヶ月以内に
56	1	政令で定める
57	3	5台以上で安全運転管理者、20台以上で副安全運転管理者を選任
58	4	環境基本計画は政府が定める
59	2	ブルドーザは出力40kW以上
60	3	2地点間の最大距離は共に50m



技術検定研修協会

仙台市青葉区二日町13-22カルコス仙台ビル306

■TEL.022(346)6251
■FAX.022(266)0868